



2024年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイエスエス  
代 表 者 名 代表取締役社長 藤木 孝夫  
(コード番号:6074 東証スタンダード)  
問 い 合 わ せ 先 常務取締役管理本部長 濱治 雅弘  
T E L 06-6449-6121 (代表)

## 今後のM&A戦略強化に関するお知らせ

当社は、今後の事業拡大および競争力強化に向けて、M&A（合併・買収）活動を強化していく方針を下記のとおり発表いたします。

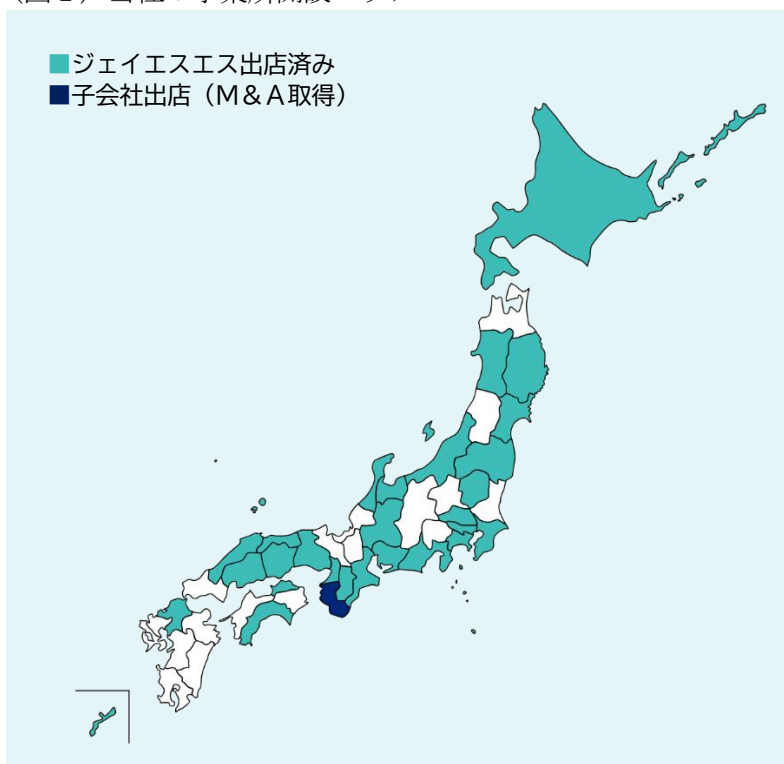
記

### 1. M&A強化の背景と経営課題

#### ① 経営課題としての事業所開設エリアの偏り

当社は「水を通じて健康づくりに貢献する」という経営理念に基づき、スイミングスクールの運営を中心とした経営を行っております。地域に根差した青少年の健全育成やスポーツ振興を目指し北は北海道から南は沖縄まで事業所を展開しておりますが、事業発祥の地が大阪ということもあり、全事業所85箇所のうち、25箇所が関西エリアで関西を中心に成長を続けてまいりましたが、まだまだ全国へと事業を拡大していく大きな可能性が広がっております。

(図1) 当社の事業所開設エリア



## ② 新規事業所開設コストの上昇

従来から、新規事業所開設エリア拡大を目指し、年間2事業所程度の開設を目標として売上高の増加を図ってまいりました。しかしながら近年、円安や人手不足を要因として、プールの建設コストは高騰しております。その結果、企業成長のための売上規模拡大のための新規事業所を開設によるプール設備の初期投資と減価償却費負担が、利益率の圧迫要因となる経営課題があります。

(表1) 当社の近年の新規開設事業所

事業所名	所在地
JSSスイミングスクール出雲	島根県出雲市
JSSスイミングスクール高知	高知県高知市
JSSスイミングスクール中川	愛知県名古屋市中川区

## 2. 買収実績

上記経営課題を克服すべく、当社は、2024年5月31日に、株式会社ワカヤマアスレティックス（本社：和歌山県和歌山市以下、ワカヤマアスレティックスと表記）の全株式を取得し、完全子会社化いたしました。

### ① 買収した子会社の概要

(1) 名称	株式会社ワカヤマアスレティックス
(2) 所在地	和歌山県和歌山市築港三丁目29番地
(3) 設立年月	1978年1月
(4) 買収した子会社の事業内容	当社の取得した子会社の事業内容とは、 (5) の5事業所および本社が営む事業です。
(5) 事業所および本社	パルポート太田
	パルポートワカヤマ
	パルポート彩の台
	パルポート紀の川
	きらくゆ和歌山店
	ワカヤマアスレティックス本社機能

### ② M&A強化の目的と買収効果

当スイミングスクール業界は約半世紀の歴史がある中で、その運営主体として小規模事業者が大半を占めており、施設更新、人材確保、事業承継など単体事業者では乗り越え難い様々な経営課題に直面しております。

このような環境下、業界最大にして唯一の上場企業である当社グループがM&A戦略を強化し、業界シェアの拡大を図る事により、業界全体の発展を促進するとともに当社にとっても大きなビジネスチャンスであると考えております。

このような戦略の下、上記のように完全子会社化を行った結果、スイミングスクール2事業所、フィットネスクラブ2事業所およびスーパー銭湯1事業所を取得いたしました。買収後、当社が永年スイミングスクール事業で培ったノウハウを活かし、各事業所の経営改善検討を行い、スクラップアンドビルドとして不採算事業所であった「パルポート彩の台」を2024年12月に閉鎖することといたしました。

その結果、当社のノウハウを活かすことでワカヤマアスレティックスの黒字化を実現、また当社としましては和歌山県という新たな事業エリアへの新規展開に加え、新たに新規会員約5,000人を当社会員に迎え入れることとなりました。

このような実績を踏まえ、新規事業所開設に変えてM&A戦略を強化するものであります。

### 3. M&A戦略を強化にあたっての新たな経営目標

M&A戦略を強化にあたっての新たな目標は以下のとおりです。

#### 【M&A戦略のビジョン】（目標時期：2028年3月）

■ 100店舗・売上高100億円へ ↗

■ 時価総額50億Overへ ↗

### 4. 業績への影響

具体的な情報収集、案件検討は今後進める予定であり、現段階において本方針による2025年3月期の業績インパクトは明確ではありませんが、当社は持続的な成長に向けた重要な一歩として、これらの取り組みを積極的に推進してまいります。将来的には、これらの戦略的な動きが収益性の向上に寄与するものと期待しています。なお、当期連結業績予想には織り込んでいないため、成約し、業績予想の修正開示が必要になった場合には、速やかに業績予想の修正の開示をいたします。

以 上